

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	フジライフサポート
住 所	新潟市東区柳ヶ丘2番14号
電話番号	025-250-7667

事業所番号	1510103490
管理者名	猿渡康博
対象年度	令和6年度

（Ⅰ）労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		40
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		点
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

（Ⅱ）生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		40
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		点
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

（Ⅲ）多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		15
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）		点

（※）8項目の合計点に応じた点数

（注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・能力向上	0点	10点						

（Ⅳ）支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		点

（※）8項目の合計点に応じた点数

（注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10点
1事例以上ある場合：10点		

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0点
期限内に提出していない場合：-50点		

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10点
1事例以上ある場合：10点		

合計

130

点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（R6年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	15,430	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	3,838	人	利用者の1日の平均労働時間数	4	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

（Ⅱ）生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（R4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	8,623,986	円	利用者に支払った賃金総額	12,413,585	円	収支	3,789,599	円
-----------------	-----------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前々年度（R5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	8,341,444	円	利用者に支払った賃金総額	17,096,770	円	収支	8,755,326	円
-----------------	-----------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前年度（R6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	16,258,720	円	利用者に支払った賃金総額	16,069,693	円	収支	189,027	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（R6年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	☒
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	☒
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☐
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	☒
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☒
----------------------	-------------------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☒
-----------------------	-------------------------------------

（Ⅳ）支援力向上

前年度（R6年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	☒
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	☒
※研修名「多様な働きづらさの中で働くということ～」	
研修講師：新潟青陵大学福祉心理子ども学部社会福祉学科 教授 海老田大五朗	
実施日・受講者数	8月10日 33人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	☒
※研修、学会等名	
実施日	3月12日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ「A型からの就労に於ける、支援の工夫とその効果について」	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施しているもしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☒
※先進的事業者名 就労継続支援A型 With You	
実施日/参加者数	12月12日 10人
※他の事業所名	
実施日/参加者数	月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	☒
※商談会等名「メディアショップで多くの障がい者の働き方と出逢える日」	
主催者名	一般社団法人 i have a dream
日時	10月4日
内容	企業が福祉施設との出金いの場を提供し新たな戦略として企業と繋がるチャンスを創出する目的

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	☒
◎当該人事評価制度を周知している	☒
人事評価制度の制定日	R2年4月1日
人事評価制度の対象職員数	11名
うち昇給・昇格を行った者	8名
当該人事評価制度の周知方法	
施設内で掲示	

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	☐
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	☐
※配置期間	月 日～月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	☐
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

（Ⅵ）経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、 経営改善計画書へ提出した。	
※受理日	R6 年 7 月 1 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	フジライフサポート
住 所	新潟市東区柳ヶ丘2番14号
電話番号	025-250-7667

事業所番号	1510103490
管理者名	猿渡康博
対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所：フジアグリファーム株式会社 実施日程：平日 10:45～14:45 実施内容：バック詰め・菌床並べ・椎茸の軸取り・収穫作業 利用者数：計 2 名の利用者	<活動の様子> 
<目的> ・利用者の体力、自信、対人スキル向上を促進 ・職種の幅を広げることで就職の幅を広げる ・地域の活性化、地域貢献 ・仕事に対しての達成感や責任感を覚える	作業内容はマニュアル書があるので マニュアルに沿って作業を進めています。
<成果> ・体力と集中力の向上 ・仕事に対しての達成感、責任感を得る ・コミュニケーション能力の向上 ・集中力の継続と体力面での不安 ・農業という職種に対する適応力	

連携先の企業等の意見または評価

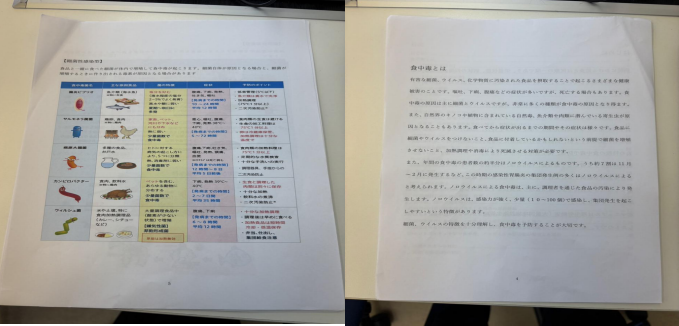
去年に引き続きパッケージ作業以外に作物の収穫面でも作業をお願いさせていただき、作物の状態に応じて等級の判断が必要となり難しい内容とはなりますが、引率の職員さんの指導のもと真剣に取り組んでいただいていますので今後とも引き続きお願いしていく所存です。

連携先企業名	株式会社フジアグリファーム	担当者名	真田洋一
--------	---------------	------	------

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	フジライフサポート	事業所番号	1510103490
住 所	新潟市東区柳ヶ丘2番14号	管理者名	猿渡康博
電話番号	025-250-7667	対象年度	令和 6 年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 場所 ラミコジャパン株式会社 セントラルキッチン新潟 新潟県新潟市北区濁川4307-17 実施日程 平日10:30~11:00 概要 管理栄養士による衛生管理(食中毒)についての指導 利用者数 計15名	<活動の様子>  厚生労働省「大量調理施設衛生管理マニュアル」に基づき作成された資料を参照しながら説明を受ける 
<目的> 食中毒の種類や特徴、予防方法、発症時の対応方法を習得し一般就労へ向けた体調管理への意識向上	
<成果> 食中毒についての知識を習得することで日常生活でも留意し、一般就労に向けた意識の向上に繋がった。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

利用者さんの社会復帰に貢献できることを喜ばしく思います。 今後も基本的な手洗いや予防を継続していただければと思います。	
連携先企業（担当者）	ラミコジャパン株式会社 セントラルキッチン新潟（三宅 孝幸）

利用者からの意見・評価

・コロナ禍から手洗いうがいには行っているつもりだったが、手洗いの方法や食品の扱いなど更に細かい箇所まで気を遣うようになった。 ・今後一般就職した際の健康管理の為にも必要な知識だと思った。	
---	--